

VPL-GTZ270/280/380 専用天井吊金具 KKY-Z200 取扱説明書

KKY-Z200 は、ソニー社製データプロジェクター「VPL-GTZ270/280/380」専用天吊ブラケットです。プロジェクター及びスクリーンの設置距離につきましては、プロジェクターの設置説明書をご参照下さい。

適合プロジェクター：ソニー社製 VPL-GTZ270/280/380

警告 下記の事項を守らないと、火災や感電、落下などにより、ケガなどにつながる可能性があります。

天井への取り付け、移動は専門業者で行なって下さい
天井への取り付けや移動の際は、必ず本品をお買い求めの特約店様へご相談下さい。専門業者以外、設置・移設・撤去作業を行わないでください。

1人で作業しない
プロジェクター本体の取り付けを行うときは、必ず3人以上で作業を行ってください。落下、転倒など大ケガの原因となることがあります。

プロジェクターや金具にぶら下らない
落下してケガの原因となります。

湿気やホコリ、熱、湯気などが当たる場所に取り付けない
機器に不具合が発生し、火災や感電の原因となることがあります。

指定箇所以外に配線を行う場合は、十分に検討する
指定箇所以外にケーブル類を配線する場合は、調整に必要な可動範囲を考慮して行ってください。ケーブルの断線、部品の破損により大ケガすることがあります。

設置場所の強度を確認する
設置場所の強度を確認し、必要に応じて補強材の追加など安全対策を行ってください。

指定された部品を使用する
指定以外の部品を使用すると、落下などの事故の原因となります。取付ネジなど指定されたものを使用してください。

注意 下記の事項を守らないと、ケガをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

不安定な場所や傾いた場所に設置しない
ぐらつく場所や傾いた状態で設置すると部品に無理な力がかかり、落下や破損する事があります。設置、取付場所の状態を充分にお確かめ下さい。

投写位置調整時の指挟み込み注意
調整時に本品の可動域に手をかけた状態で、作業を行わないでください。ケガの原因となることがあります。

低い天井に設置しない
頭などをぶつけてケガをする事があります。

本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、まちがった使い方をすると、ケガなどの人身事故や物品に損害を与えることがあります。安全のための警告・注意事項を必ずお読み下さい。

警告表示の意味
この説明書および製品では、次の表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

警告 この表示の事項を守らないと、火災、感電、落下、挟み込みなどにより死亡や大ケガなどの人身事故につながる可能性があります。

注意 この表示の事項を守らないと、感電、落下、挟み込みやその他の事故によりケガをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

※取扱い上の不備または天災などによって発生する事故、破損については、当社は一切の責任を負いかねます。

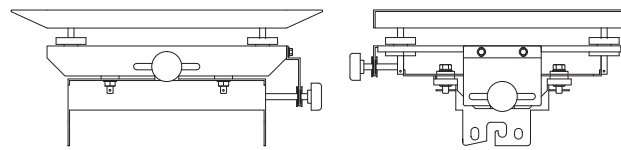
禁止を促す記号

行為を指示する記号

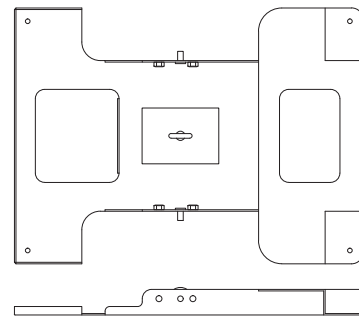
行為を注意する記号

部品一覧

1. ベースユニット 1台



2. マウントプレート 1枚



3. M12×15 ボルト 4本



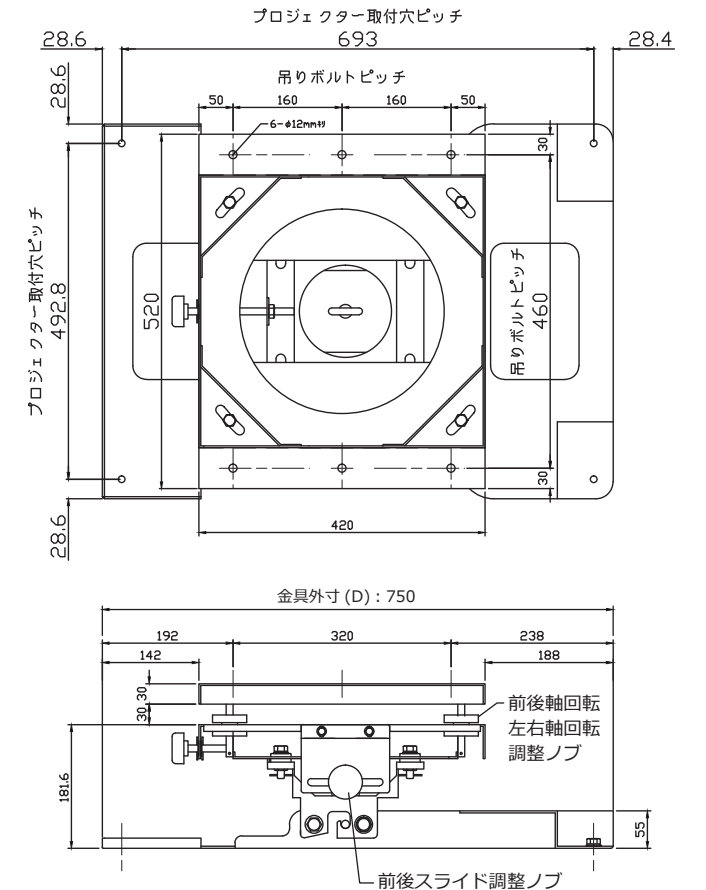
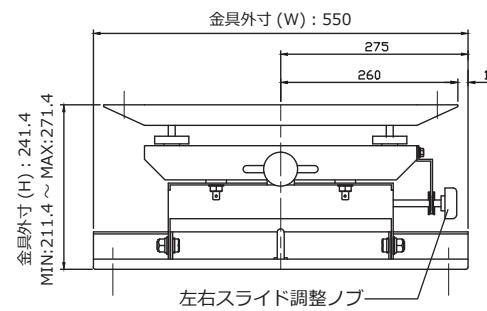
4. M10×25 ボルト 4本



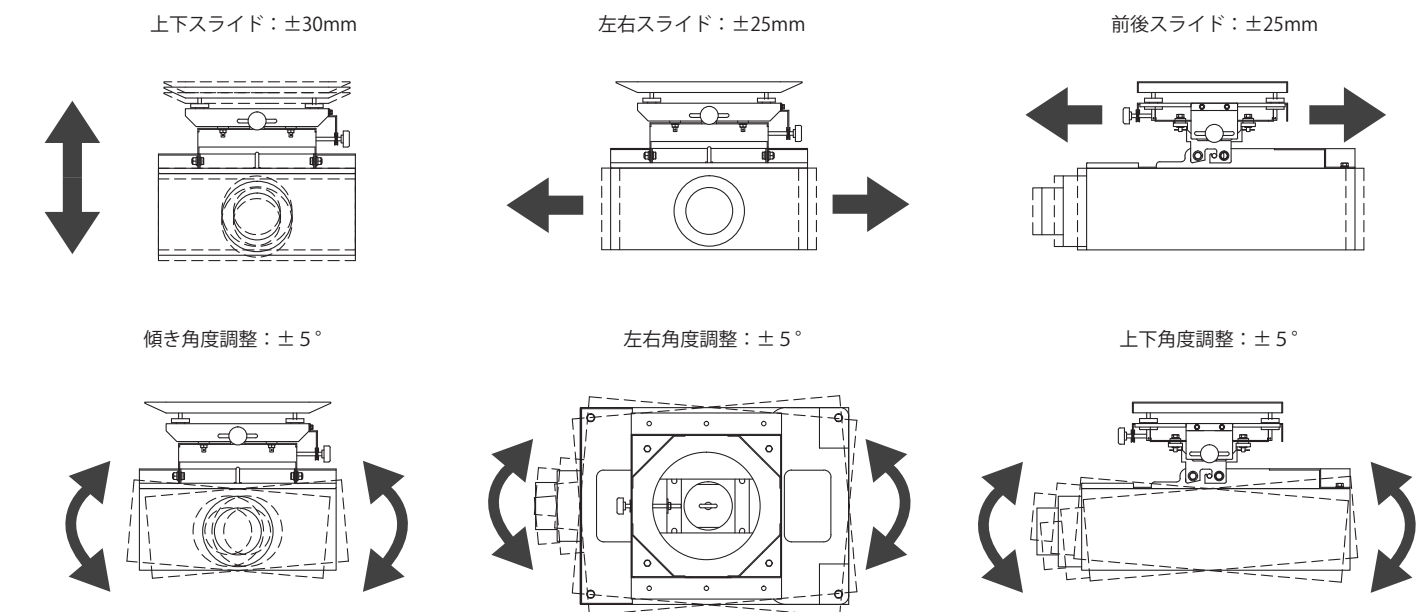
※1～3までは組立済みの状態で出荷しております。

金具寸法・名称

重量：約 24kg
金具外寸：幅 550mm
奥行 750mm
高さ 211.4～271.4mm



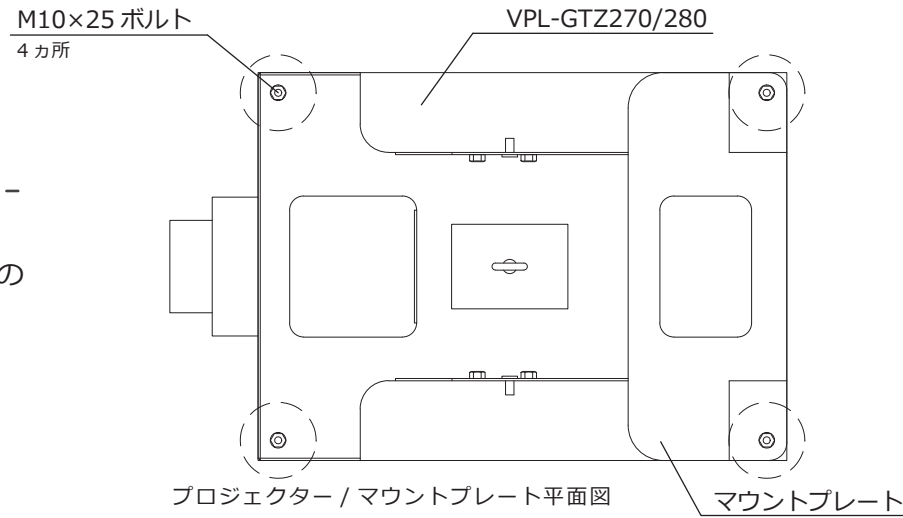
可動範囲



設置手順

1 プロジェクターにマウントプレートを取り付けます

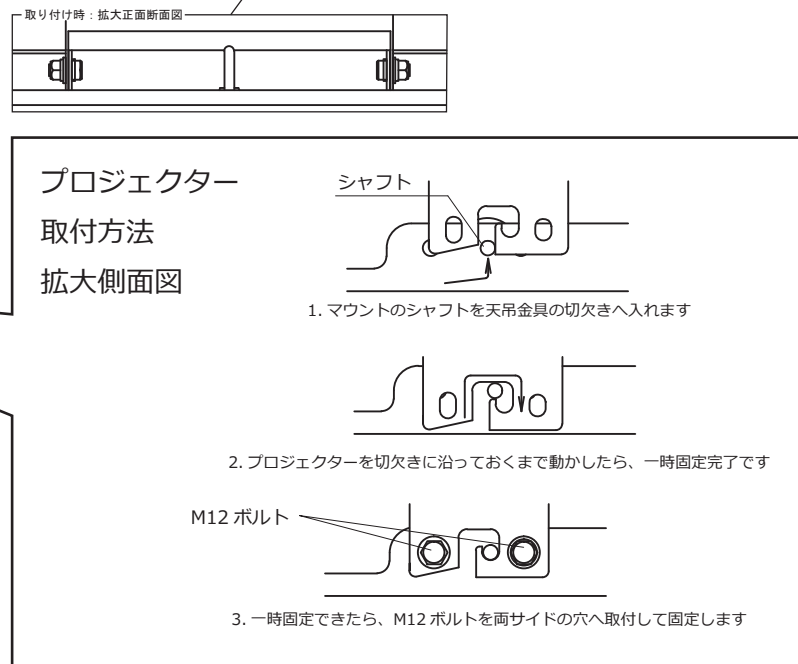
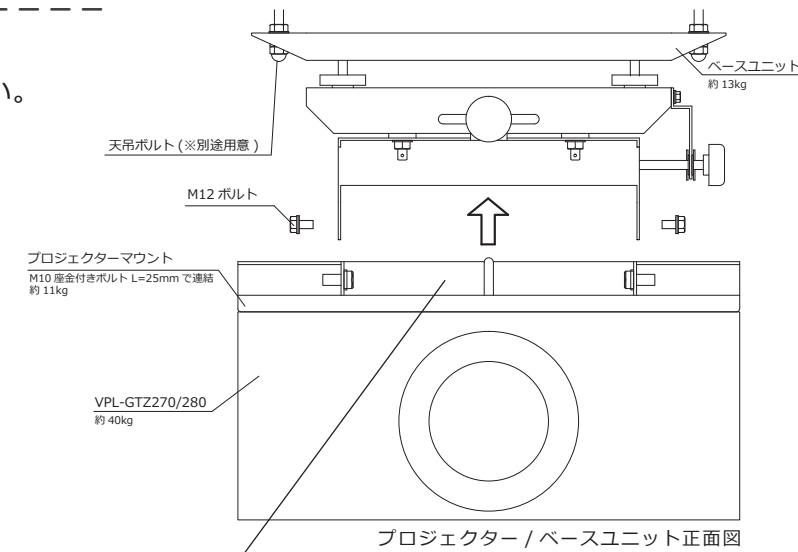
VPL-GTZ270/280/380 のアジャスターを 4 本外し、マウントプレートを設置し、M10×25 ボルトを右図の破線の丸の位置に 4 箇所差し込み、締め込みます。
(適正トルク値：24.5N・m)



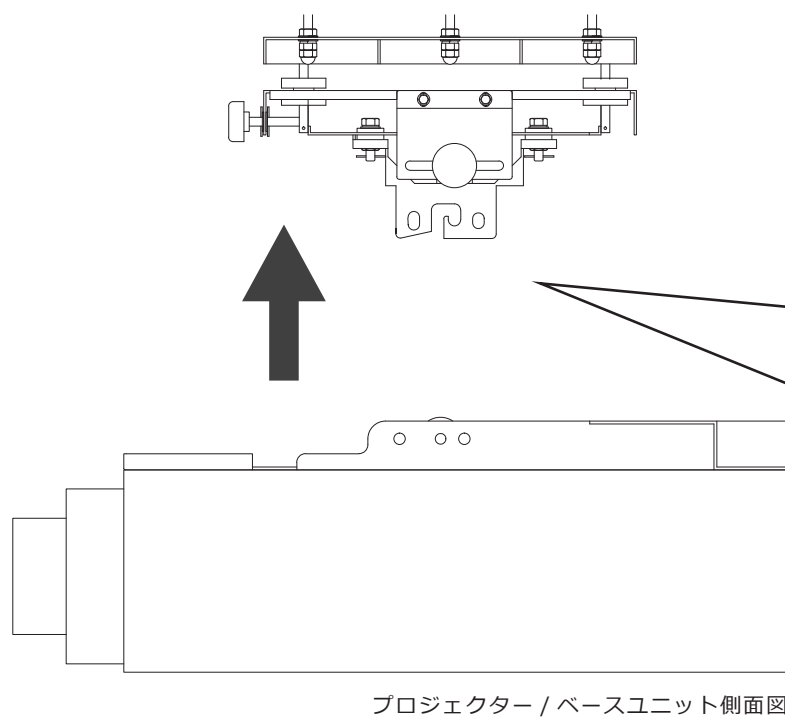
2 天井に金具を設置後、プロジェクトを取り付けます

ベースユニットを天吊ボルトに設置します。
穴位置に関しては、右下図：吊りボルト穴位置をご参照下さい。
※天吊ボルト (別途用意)

1 で組み合わせたプロジェクトとマウントプレートを右図のようにベースユニットに一時固定します。
一時固定後、M12×10 ボルトを使用し、4 カ所固定します。
(適正トルク値：42.5N・m)



! **!** 持ち上げの際は、必ず昇降機などを利用して下さい。
どちらも重量物ですので、手上げですとむね事故の恐れがあります。

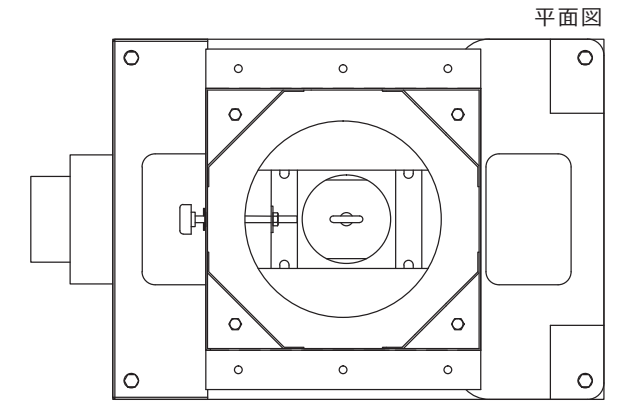


プロジェクト / ベースユニット側面図

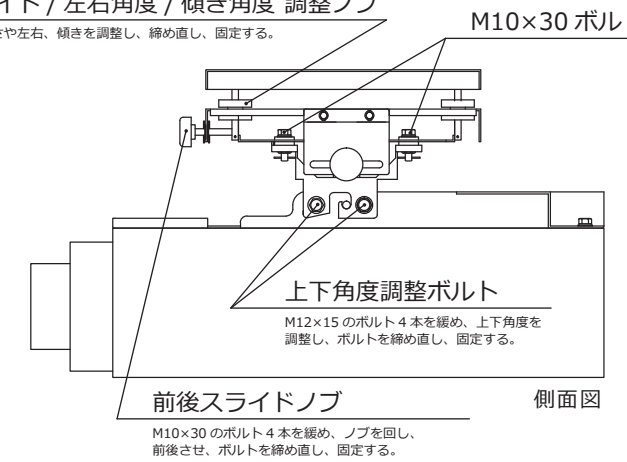
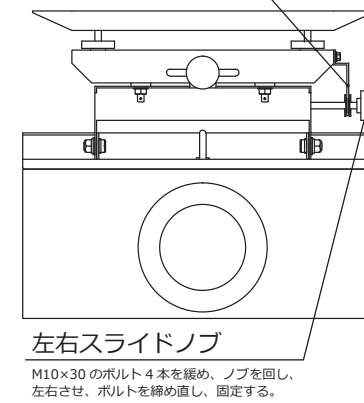
調整方法

! **!**
ノブの締めすぎ注意
前後スライドノブや左右スライドノブを必要以上に締めてしまうと金具の変形・故障・破損してしまう恐れがあります。
様子を見つ、調整を行って下さい。

! **!**
このプレートは絶対に外さないで下さい。
ケガをするの恐れがあります。



上下スライド / 左右角度 / 傾き角度 調整ノブ
ノブを緩め、高さや左右、傾きを調整し、締め直し、固定する。



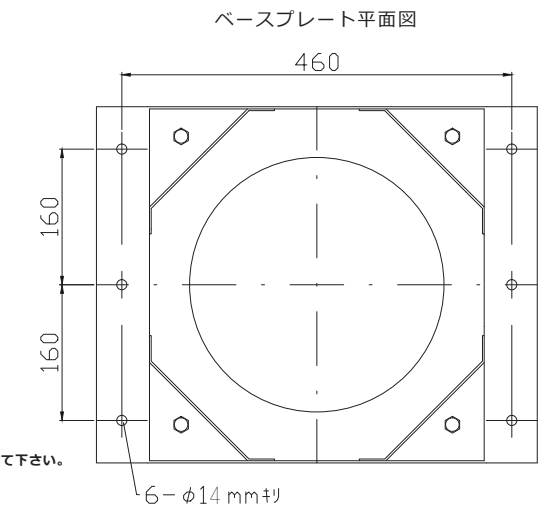
吊りボルト穴位置

! **注意**
吊りボルト等は事前にご用意下さい。
本品には含まれておりません。

事前にご用意頂くもの (以下のものは本品に付属しておりません)

- ・吊りボルト (機種によってサイズが変わります)
VPL-GTZ270/280 : W3/8 インチ VPL-GTZ380 : W1/2 インチ
- ・ナット (上記吊りボルトに対応したサイズ)
- ・スプリングワッシャー (上記吊りボルトに対応したサイズ)
- ・平ワッシャー (上記吊りボルトに対応したサイズ)
- ・落下防止ワイヤー (太さ：3mm 以上、使用荷重：85kg 以上)

※天井からの「吊りボルト」「ナット」「スプリングワッシャー」「平ワッシャー」「落下防止ワイヤー」は付属されておりません。天井に合わせてご用意ください。(別紙参照)
※「吊りボルト」は上記の機種に合わせたサイズをご用意ください。
上記の条件を守らず取付を行うと落下の危険があります。
※「落下防止ワイヤー」の建物へ取り付ける側は十分に強度がある箇所へアイボルト等を設置し、取り付けて下さい。
※防振の為、吊りボルトは現場の状況次第で適宜振れ止めを行ってください。



VPL-GTZ380 の設置に関しまして
VPL-GTZ380 の設置の際の吊りボルトは W1/2 をご使用ください。

吊りボルトの引抜強度 (オールアンカーCタイプ)
W3/8 : 長期引抜強度 : 2.03kN 短期引抜強度 : 4.06kN 以上
W1/2 : 長期引抜強度 : 3.49kN 短期引抜強度 : 6.99kN 以上

お問い合わせ



キクチ科学研究所
TEL : (03) 3952-5131 FAX : (03) 3953-0051
URL : <http://www.kikuchi-screen.co.jp>